

第61回東邦医学会総会プログラム

平成19年11月8日(木) 午後1時～5時06分

平成19年11月9日(金) 午後1時15分～3時55分

東邦大学医学部大森臨床講堂(5号館B1)

11月8日(木)

当番教室：病理学講座，精神神経医学講座

開会の辞———東邦大学医学会運営委員長 杉田 稔

A. 一般講演

座長：岸田 勝准教授(第2小児科) 1～3席(1:00～1:27)

1. エタノールによる気道過敏反応の増強について(7分)

○中里純子，四宮範明(2小児)

石川文雄，桑原 卓，岡田弥生，垣内史堂(免疫)

2. 小児の *Clostridium difficile* 感染症(7分)

○小嶋靖子，佐地 勉(1小児)，吉澤定子(大森感染管理部)

岩田守弘(臨床検査部)，小原 明(輸血部)

3. 小児期発症重症筋無力症における TCR レパトールの CDR3 スペクトラタイピング解析を用いた増悪因子の研究(7分)

○道海秀則，富士川善直，二瓶浩一，四宮範明(2小児)

野村芳子，瀬川昌也(瀬川小児神経学クリニック)

座長：佐藤二美教授(生体構造学) 4～7席(1:27～2:03)

4. 解剖学実習におけるホルムアルデヒドの垂直方向での気中濃度分布(7分)

○高柳雅朗，酒井 真，石川陽一，村上邦夫，木村明彦，角田幸子，佐藤二美(生体構造)

5. 解剖学実習時の医学生ホルムアルデヒド曝露濃度を低減するために扇風機を用いた試み(7分)

○高柳雅朗，酒井 真，石川陽一，村上邦夫，木村明彦，角田幸子，佐藤二美(生体構造)

6. 前期臨床研修面接考査における評価者側の要因一経時変化の補正(7分)

○松崎淳人，中野弘一(卒後臨床・生涯教育)

7. 病理診断に苦慮した口腔底腫瘍の1例(7分)

○渡辺正紘，関谷秀樹，原田光祐，福井暁子，森村 真，工藤泰一(口外)

密田亜希，渋谷和俊(大森病院病理)

座長：三木一正教授(大森消化器内科) 8～9席(2:03～2:21)

8. LYVE-1 抗体を用いた胃癌における所属リンパ節転移の組織学的規定因子の検討(7分)

○森田 宏，三木一正(大森消内)

石川由起雄，伊藤金次，赤坂喜清，石井壽晴(病理)

9. 胃癌に対する腹腔鏡補助下幽門側胃切除 (LADG) の標準手技 (7分)

○木下敬弘, 吉田 豊, 森山彩子, 瓜田 祐, 杉下雄大, 田中 宏
二本柳康博, 長島 誠, 大城 充, 加藤良二 (佐倉外科)

座長: 土谷一晃准教授 (第1整形外科) 10~12席 (2:21~2:48)

10. Love法とMED法による手術侵襲の比較 (7分)

○原 学, 高橋 寛, 和田明人, 香取 勸, 飯田泰明, 福士伸一郎, 勝呂 徹 (1整)

11. リハビリテーション科における作業療法の対象疾患と診療状況 (7分)

○浦部智章, 大国生幸, 牛込伸行, 内 昌之, 原田 孝 (リハ)
丸山 優 (大森形成)
土谷一晃, 勝呂 徹 (1整)

12. 両側慢性硬膜下血腫を合併した特発性低髄圧症候群の1例 (7分)

○榎田博之, 野本 淳, 森岡暁子, 植草啓之, 青木美憲, 根本匡章
狩野利之, 後藤昌三, 周郷延雄, 清木義勝 (1脳)

座長: 三浦一陽教授 (大橋泌尿器) 13~14席 (2:48~3:06)

13. エストロゲンによるRAW細胞から破骨細胞への分化誘導を抑制することについての検討 (7分)

○林 秀隆, 森田峰人 (大森産婦)
中浜健一, 森田育男 (東京医科歯科大学分子細胞機能学)

14. PSA20未満の症例に対する前立腺12箇所生検の検討—6箇所, 8箇所生検と比較して (7分)

竹内康晴 (大橋泌尿器)

B. 特別講演

座長: 長尾二郎教授 (第3外科) 15席 (3:06~3:36)

15. 悪性消化管狭窄に対するStentingの現況 (30分)

内科学講座 (大橋) 消化器内科教授 前谷 容

座長: 金子弘真教授 (一般・消化器外科) 16席 (3:36~4:06)

16. 子宮筋腫に対する腹腔鏡下子宮筋腫核出術 (30分)

産科婦人科学講座 (大森) 教授 森田峰人

企画講演 (4:06 ~ 5:06)

座長：山口恵三教授 (微生物・感染症学)

企画・担当：病理学講座, 精神神経医学講座
分子生物学研究室, 糖尿病・代謝・内分泌科学講座

講演：小田切孝人氏

(国立感染症研究所 ウイルス第3部インフルエンザウイルス室 室長)

『高病原性鳥インフルエンザの流行と新型インフルエンザ対策』

11月9日 (金)

当番教室：分子生物学研究室, 糖尿病・代謝・内分泌科学講座

C. 平成18年度医学研究科推進研究報告

座長：高松 研教授 (細胞生理学) 1~4席 (1:15 ~ 2:00)

1. 体内時計の同調・発振・出力機構を制御・統合する蛋白質修飾システム (15分)
田丸輝也 (細胞生理)
2. 大腸癌における抗がん薬感受性試験法の確立 (15分)
逸見仁道 (分生)
3. 生体内のスイッチとしてのポルフィリン (※医学会賞受賞のため発表は割愛)
○大胡恵樹, 中村幹夫 (化学)
4. 心筋細胞におけるカルシウムシグナロソームの制御と破綻の分子機構 (15分)
赤羽悟美 (薬理)

D. 平成18年度プロジェクト研究報告

座長：石井壽晴教授 (病理学) 5~8席 (2:00 ~ 2:40)

5. ケロイドにおける MMP, TIMP の発現異常による増殖進展機構の解明 (8分)
○今泉りさ, 岡田恵美, 林 明照 (形成)
6. 粥状動脈硬化症進展における平滑筋細胞の脂質代謝への能動的関与 (8分)
○石川由起雄, 松本昌代 (病理), 森田 宏 (大森消内)
7. 飲酒の新しいバイオマーカーの検討 (8分)
○今井常彦 (衛生), 川邊清一 (大森神内)
8. 2型糖尿病における副腎腫瘍合併頻度について (8分)
○一城貴政 (大森糖内), 木村 知 (大森放射)

座長：山下 茂教授（生化学）9～12席（2：40～3：20）

9. 末梢血リンパ球を用いたスギ花粉症患者の発症・増悪因子の検討（8分）
○道海秀則（2小児）
福田英嗣（2皮）
10. アフリカツメガエル未受精卵において xEIAP/XLX は p42MAPK によりリン酸化される（8分）
○土屋勇一（生化），齋藤智博（佐倉産婦）
11. 実験的自己免疫性脳脊髄炎におけるケモカイン CCL19/21 の役割（8分）
○桑原 卓（免疫），河原和俊（1皮）
12. 抗腫瘍作用を期待した NF-kappaB 阻害剤への干渉—apoptosis 誘導からの逸脱（8分）
○土井範子（大森臨検），竹下直樹（大森産婦）

E. 平成 19 年度東邦医学会賞

選考経過報告（杉田選考委員長）

受賞記念講演

座長：中村幹夫教授（化学）13席（3：25～3：40）

13. An Isocyanide Probe for Heme Electronic Structure: Bis (*tert*-butylisocyanide) Complex of Diazaporphyrin Showing a Unique (d_{xy})² (d_{xz} , d_{yz})³ Ground State
化学研究室 大胡恵樹

座長：山口恵三教授（微生物・感染症学）14席（3：40～3：55）

14. Extended-Spectrum β -Lactamase-Producing Shiga Toxin Gene (*Stx*₁)-Positive *Escherichia coli* O26: H11: A New Concern
微生物・感染症学講座 石井良和

授賞式

閉会の辞 _____ 東邦大学医学会長 黒田 優

注1) 一般講演、プロジェクト研究報告、医学研究科推進研究報告の演者の先生は、必ず総会当日までに「雑誌掲載用講演抄録」（400字程度）と「* Keywords」（英語3語以内）を e-mail または出力しにデータを添えて受付に御提出ください（E-mail：igakukai@med.toho-u.ac.jp）。* Keywords は東邦医学会雑誌総索引に掲載されますので、適切な用語を選んで下さい。

2) 企画講演の先生は、総会当日より4週間以内に3,200字程度に総説としてまとめて提出してください。

3) 特別講演の先生は、総会当日より4週間以内に4,000字程度にご講演内容をまとめて提出してください。

注：1～3とも東邦医学会雑誌近刊号に掲載の予定です。2、3につきましては、詳細を受付におたずねください。